

YOKOHAMA AEROSPACE AMERICA INC. CSRLレポート

事業内容： 航空機用部品の販売、部材の購買
敷地面積： 3,087m²
従業員数： 19人 (2013年7月現在)
所在地： 22223 68th Avenue South Kent, WA 98032 USA.

相談・苦情などの受付窓口：

Administrator TEL: +1-253-395-0123 FAX: +1-253-893-0170
メールアドレス: asuka.ohara@yaainc.com



社長ご挨拶



小谷 洋

ヨコハマ エアロスペース アメリカは、2001年に設立され、ボーイング社の旅客機に装着されている化粧ユニット、水タンクの補用品販売および横浜ゴム航空部品事業部への部材調達を行っています。

当社は安全を経営の柱として、設立当初より米国航空局の認定を取得し、米国および世界の航空各社に高品質な製品を届けています。また、横浜ゴムの環境「GD100」のガイ

ドラインに従い、航空機の燃料消費やCO₂排出という環境問題を認識し、軽量部品に代表される環境貢献製品の企画・販売促進に努めています。2013年度は、本格的にリスクマネジメントへの取り組みを開始し、前記の品質、環境への前向きな検討を行います。

安全健康な職場環境

安全衛生への取り組み

過去5年間、労働災害ゼロの状態を継続しています。

従業員の教育・訓練

当社の所在地シアトルは大きな地震が発生する地域で、最近では2001年にマグニチュード6.8の地震が発生しました。それ以降、地震に備えて、部品用保管棚のポルト止め、簡易検査設備室の壁補強等を行いました。また、定期的に消火器の作動訓練を実施しています。

災害時の対応

マニュアルに従い、定められた場所に避難し、安否確認を行います。また、従業員およびその家族への緊急連絡リストを作成しています。また、First Aid (CPR (心肺蘇生術)) とAED (自動体外式除細動器) トレーニングを受講しました。

環境経営の推進

環境指針

1. 事業が環境に与える影響に把握に努め、環境保全の向上に努めます。
2. 環境関連の法律・法規を遵守します。
3. 環境負荷の低減を目指した航空機用製品の企画、販売に取り組みます。
4. 省エネ・省資源・リサイクル・廃棄物削減に取り組みます。

最近の取り組み

以下のような取り組みを継続しています。

- ・倉庫の蛍光灯を省エネ、長寿命のT5型に変更しました。
- ・紙、缶、ペットボトル、プラスチック、段ボール、プリンターカートリッジのリサイクルを実施しています。
- ・業務用の飲料水用ペットボトルの購入から、水道水を濾過する高性能フィルター装置へと置き換えました。
- ・ペーパーレス化を受注業務に適用しました。



化学物質の管理状況

2012年度において、環境事故は特にありませんでした。

騒音、振動、臭気について

近隣から苦情を受けたことはありません。

製品・サービスの安全と品質

消費者とのコミュニケーション

航空業界の品質マニュアルAS9100に従い、顧客に対する満足度アンケートを定期的の実施しています。

人権・労働慣行

人権に関する方針

社則に示されたハラスメント・フリー規則を用いて社員教育を実施しています。主な内容として、人種、民族、宗教、性別、年齢、国籍、既婚未婚などによる差別を禁止しています。

現従業員は、フィリピン、台湾、日本、アメリカ人と多種多様です。

男女平等の推進

男女の従業員比率は、ほぼ同比率です。

取引先との信頼関係

汚職に関する方針

公職者との飲食と贈答品を禁止しています。なお、過去に違反したことはありません。

取引先とのコミュニケーション

取引先へ送付するアセスメント書類には、要望および意見を記載できる項目を設けています。

ステークホルダーコミュニケーション

地域社会とのかかわり

2012年8月、近隣のレントン市にて、非営利団体EarthCorpsが主催する環境保護事業にボランティアとして参加し、森林保全活動を行いました。外来種のツル植物が大繁茂し、植木の成長を阻害するため、ツル植物を除去する作業です。2013年も同活動を継続します。



コーポレートガバナンスとコンプライアンス

会社目標を定める年初に、定期的な教育を実施しています。